

平成 2 7 年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立楠見東小学校

校長名 棚 田 修 司

作成日 平成 2 7 年 5 月 1 日

学校教育目標

正しい人権意識を持ち、豊かな知性と情操を身につけ、健康で自主性に富み、
みんなと協力して力強く生きぬく子を育てる。

ひとりひとりを活かした学
級・学校経営。

がく習力を身につけさせるた
めの授業改善。

しっかりした生活習慣を身
につけさせる。

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	・保護者や地域の方々との連携を強め、地域や保護者の願いを学校運営に活かす。	・相手の気持ちを理解し、思いやりのある心を育てる。 ・正しいと思うことに進んで取り組み、最後まで粘り強くやり抜く子どもを育てる。	・国語科を研究の中心にすえ、基礎・基本となる力を身につけ、コミュニケーション能力の育成に努める。 ・課題に意欲的に取り組み、自ら学び考えていこうとする力を育てる。
目標達成に向けた具体的方策	・総合的な学習の時間や子どもセンター事業等に積極的に地域の人材を活用する。 ・民生児童委員との懇談会をもち、情報交換を図る。 ・学校便りを地域配布（回覧板利用）し、情報を発信する。 ・『楠見地区防災訓練』を通して、地域と一体となる行事を開催し、開かれた学校となるように努める。	・挨拶や返事、そして掃除など、学校生活の基本を定着させ、人と人との関わりを大切にする教育を進める。 ・「子育て支援ネットワーク楠見」や「介護老人施設エスポワール」の方々と交流することにより、児童の豊かな心の醸成を図る。 ・地域在住の特別支援学校児童との交流を深める。 ・「なかよし活動」（縦割り活動）の充実を図り、児童の豊かな心を養う。	・「東タイム」を利用し、基礎学力向上に向けた継続的な取り組みをおこなう。 ・「チャレンジタイム」を設け、授業内容の定着に努める。 ・国語科の授業力向上のため、校内研修や校内授業研究時に外部指導者を招聘し、授業力の向上に努める。 ・「家庭学習の手引き」を活用し、保護者の協力を得ながら家庭学習の充実を図る。